



常陸大宮駅周辺整備だより

常陸大宮駅東西自由通路が開通しました

東西自由通路（内観）



令和8年3月の東西自由通路開通により、市の新しいシンボルとして生まれ変わった「常陸大宮駅」。

モチーフとなっているのは、塩田地区で受け継がれてきた、日本最古の組立式農村歌舞伎舞台「西塩子の回り舞台」。

舞台のような大きな屋根と開放感のある大きな窓が印象的なデザインとなっています。

東西自由通路（外観）



常陸大宮駅東西自由通路完成記念式典の様子

大宮聖愛・聖慈保育園の園児による歌の披露、県立小瀬高等学校生徒による花いけパフォーマンスが披露され、式典を盛り上げてくれました。

テープカットの様子



大宮聖愛・聖慈保育園 歌の披露



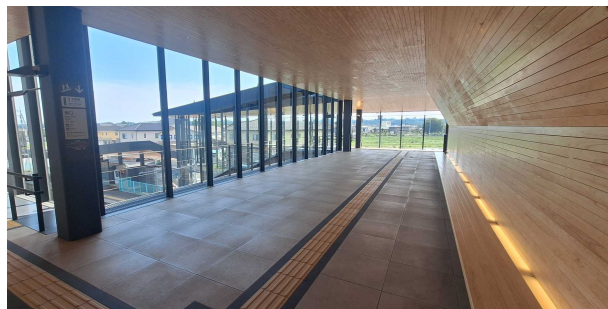
小瀬高校 花いけパフォーマンス



常陸大宮駅東西自由通路施設の概要

東西自由通路(延長 70m、幅員 3.5m)

- ・エレベーター(EV) 東口・西口各1基(定員 15名)
- ・公衆トイレ 東口1か所(バリアフリートイレ含む)
- ・待合室 東口1か所



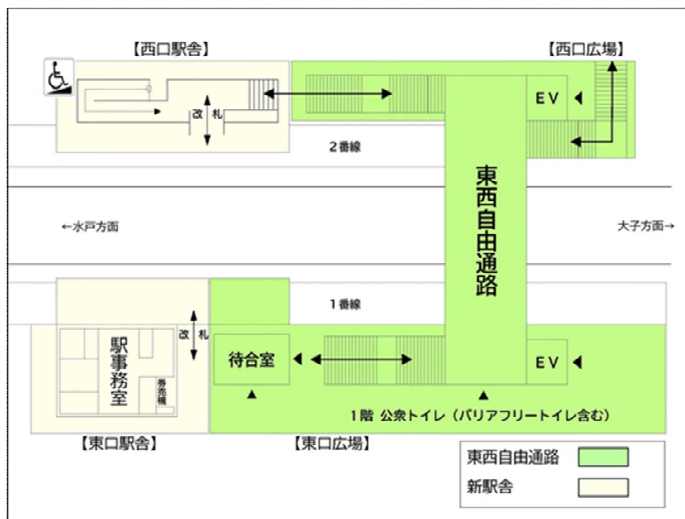
エレベーター (東口)

東西自由通路 (内観)



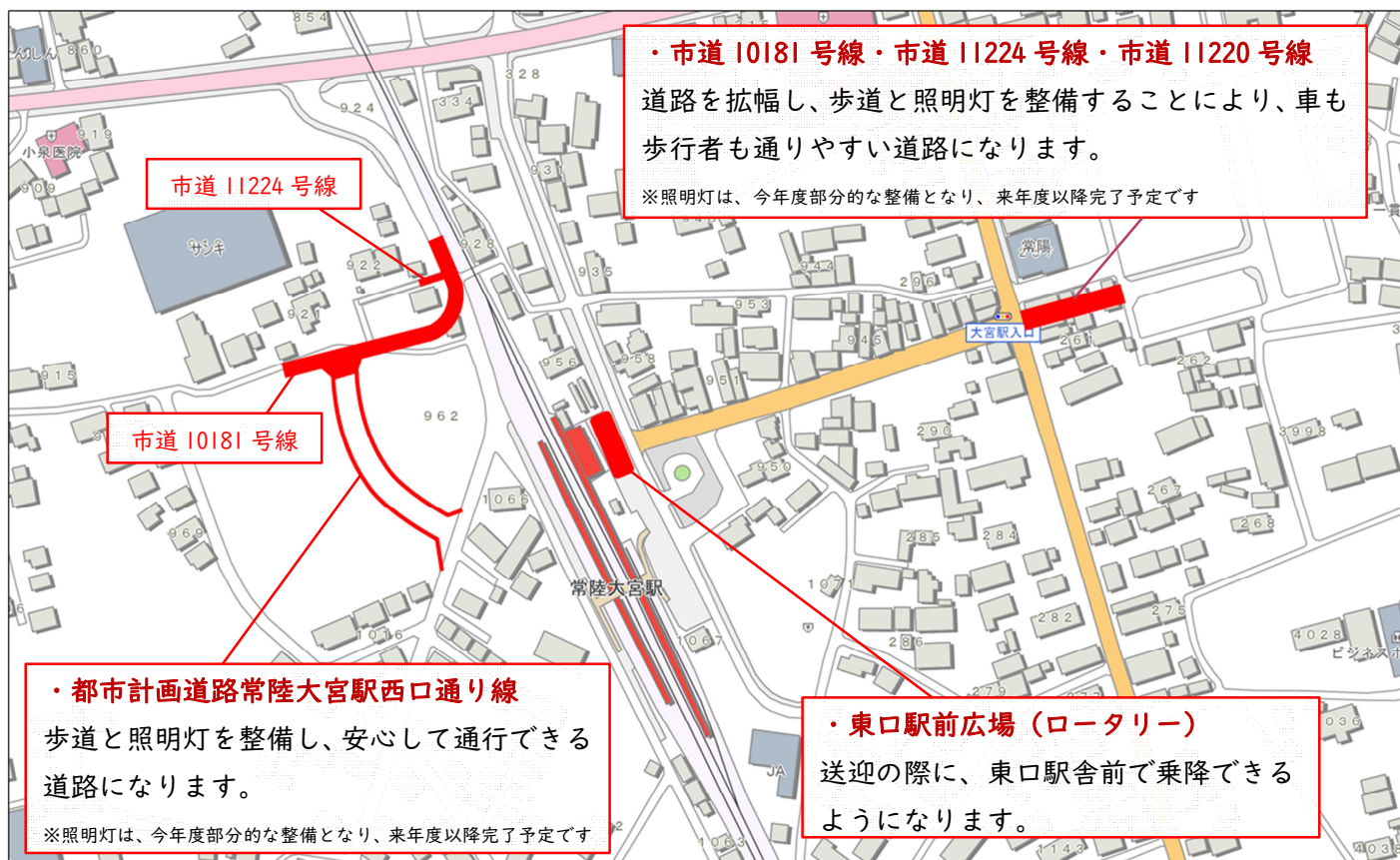
バリアフリートイレ

待合室



令和8年度工事箇所のお知らせ

今年度は、東口駅前広場（ロータリー）と道路4路線を整備します。施工時期は、夏頃から令和9年3月末までを予定しています。



【発行元・問合せ先】

常陸大宮市 建設部 駅周辺整備推進課

TEL:0295-53-6501 Mail:ekiseibi@city.hitachiomiya.lg.jp

駅周辺 HP 常陸大宮市 X

